

学校法人電子開発学園北海道情報大学学則

第1章 総 則

(目 的)

第1条 本大学は、教育基本法に基づき学校教育法の定めるところに従い、国際情報化・高度情報通信社会の進展に適応した広い分野の知識と専門の学術を深く教授研究するとともに、情報メディアを駆使し、実践的教育並びに人格教育を通して、豊かな知性と国際感覚及び応用的能力を兼ね備えた有為の人材を育成し、もって学術・文化の向上と人類社会の発展に寄与することを目的とする。

(名 称)

第2条 本大学は、北海道情報大学と称する。

第2章 学部・学科、課程、大学院及び修業年限

(学部・学科及び課程)

第3条 本大学には、次の学部・学科及び課程を置く。

- ・経営情報学部
 - 先端経営学科
 - システム情報学科
- ・通信教育課程
- ・医療情報学部
 - 医療情報学科
 - メディカル・マネジメント専攻
 - メディカル・サイエンス専攻
- ・情報メディア学部
 - 情報メディア学科
 - メディアデザイン専攻
 - メディアテクノロジー専攻

2 通信教育課程に関する規程は、別に定める。

(大学院)

第3条の2 本大学に大学院を置く。

2 大学院に関する規程は、別に定める。

(修業年限及び在学年限)

第4条 本大学の修業年限は4年とし、8年を超えて在学することができない。

第3章 学年、学期及び休業日

(学 年)

第5条 学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(学 期)

第6条 学年を次の2学期に分ける。

前学期 4月1日に始まり9月30日に終わる。

後学期 10月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(休業日)

第7条 休業日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
 - (2) 国民の祝日に関する法律に規定する日
 - (3) 本大学創立記念日の6月10日
 - (4) 春季休業 3月20日から 4月10日まで
 - (5) 夏季休業 7月10日から 8月31日まで
 - (6) 冬季休業 12月10日から 1月10日まで
- 2 必要がある場合は、学長は前項の休業日を臨時に変更することができる。
 - 3 第1項に定めるもののほか学長は、臨時の休業日を定めることができる。

第4章 教育課程及び履修方法等

(教育課程)

第8条 本大学において教授する授業科目は、教養教育科目及び専門教育科目とする。

- 2 卒業のために必要とする修得単位数は127単位以上とし、経営情報学部については別表第1、医療情報学部については別表第1の2、情報メディア学部については別表第2に定めるとおりとする。
- 3 授業科目の名称、単位数及び年次配当は、経営情報学部は別表第1、医療情報学部は別表第1の2、情報メディア学部は別表第2のとおりとする。ただし、必要と認めるときは、学部教授会の議を経て、学長がその一部を変更することがある。

(単位数の計算)

第9条 前条第3項の単位数の計算は、次の基準によるものとする。

- (1) 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。
 - (2) 外国語科目は、30時間の授業をもって1単位とする。
 - (3) 演習については、15時間又は30時間の授業をもって1単位とする。
 - (4) 講義及び演習を併せて行う場合は、15時間又は30時間の授業をもって1単位とする。
 - (5) 体育実技及び実習については、30時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究の授業科目について、学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、単位を認定する。

(履修方法)

第10条 学生は、第8条に定めるところにより、自己の所属する学部・学科の授業科目を履修しなければならない。

- 2 学生は、毎学年度の初めにその年度に履修しようとする授業科目を選択し、指定期間内に履修届を提出しなければならない。

(通信教育課程の授業科目の履修)

第10条の2 通学課程の学生は、学長の定めるところにより、通信教育課程の授業科目を履修することができる。

- 2 前項により履修した授業科目の修得単位については、卒業に必要な単位数に算入することができる。
- 3 通信教育課程の授業科目の履修に関して必要な事項は、別に定める。

(多様なメディアを高度に利用して行う授業の履修)

第10条の3 授業は、教室等で行う以外に、多様なメディアを高度に利用して行うことができる。

- 2 多様なメディアを高度に利用して行う授業（以下「メディアを利用して行う授業」という。）により修得した単位は、60単位までを卒業に必要な単位とすることができる。
- 3 メディアを利用して行う授業に関して必要な事項は、別に定める。

第5章 単位の授与、卒業及び学位

（学業の評価及び単位の授与）

第11条 履修した授業科目については、試験、その他の方法によって当該科目担当者が学業成績を認定する。

- 2 成績は優、良、可、不可の4種に分けて評価し、優、良、可を合格とし、不可を不合格とする。
- 3 合格した授業科目については、経営情報学部は別表第1、医療情報学部は別表第1の2、情報メディア学部は別表第2に規定する単位を与える。

第12条 他の大学より転入学又は編入学した者が既に修得した授業科目及び単位の取扱いについては、学長が定める。

（他の大学又は短期大学における授業科目の履修）

第13条 本大学が教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生に当該他の大学又は短期大学の授業科目を履修させることができる。

- 2 前項の規定により、履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。
- 3 前2項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。
- 4 他の大学又は短期大学の授業科目の履修に関する規程は、別に定める。

（大学以外の教育施設等における学修）

第13条の2 本大学が教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、本大学の定めるところにより単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることのできる単位数は、前条第2項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせ60単位を超えないものとする。

（入学前の既修得単位等の認定）

第13条の3 本大学が教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本大学に入学した後の本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項の規定は、外国の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位に準用する。
- 3 本大学が教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修、その他文部科学大臣が別に定める学修により単位等を修得している者については、この単位を本大学において修得した単位とみなすことができる。
- 4 本大学が教育上有益と認めるときは、大学設置基準第31条に定める科目等履修生として修得した単位を本大学において修得した単位とみなすことができる。
- 5 前4項により、修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は第18条に定める転入学又は編入学の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについては、合わせて60単位を超えないものとする。

(本大学の大学院における授業科目の履修)

第13条の4 4年次に在籍する学生で、本大学の大学院の授業科目を履修しようとする者があるときは、本大学の学部及び大学院の双方において教育上支障がないと認められる場合に限り、特別科目等履修生として大学院の授業科目を履修することを認めることができる。

2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位は、学生が所属する本大学の学部で修得したものとみなす。ただし、第8条第2項に定める卒業に要する所定の単位には算入しないものとする。

(卒業及び学位)

第14条 本大学に4年以上在学し、第8条第2項に定める単位を修得した者に対しては、学部教授会の議を経て、学長が卒業を認め、学士の学位を授与する。

2 学位の授与に関する規程は、別に定める。

第6章 入 学

(収容定員)

第15条 本大学の学生の収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	収容定員
経営情報学部	先端経営学科	70名	280名
	システム情報学科	110名	440名
	3年次編入学		
	先端経営学科	5名	10名
	システム情報学科	5名	10名
	計		740名
医療情報学部	医療情報学科	80名	320名
情報メディア学部	情報メディア学科	190名	760名
	メディアデザイン専攻	90名	360名
	メディアテクノロジー専攻	100名	400名
	3年次編入学		
	メディアデザイン専攻	5名	10名
	メディアテクノロジー専攻	5名	10名
	計		780名

(入学時期)

第16条 入学の時期は、学年の初めとする。

(入学資格)

第17条 本大学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当するものとする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者

- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

（入学の出願）

第17条の2 本大学に入学を志願する者は、本大学所定の書類に入学検定料を添え指定の期間内に手続しなければならない。

（入学者の選考及び入学許可）

- 第17条の3 前条の入学志願者に対しては、選抜試験を行い合格者を決定する。
- 2 合格通知を受けた者は、所定の期日までに入学手続を完了しなければならない。
- 3 学長は、入学手続を完了した者に入学を許可する。

（転入学及び再入学）

- 第18条 他の大学より転入学、又は本大学を正当な理由で退学し再入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り選考の上、学部教授会の議を経て、学長が相当年次に入学を許可することがある。
- 2 前項の規定により入学を許可された者の在学すべき年数については、学部教授会の議を経て、学長が決定する。

（編入学）

第18条の2 編入学に関する規程は、別に定める。

（外国人の入学出願）

- 第19条 学校教育法施行規則第69条第1号に該当する外国人で、本大学に入学を志願する者については、選考の上外国人留学生として入学を許可することがある。
- 2 外国人留学生に関する規程は、別に定める。

（入学許可を受けた者の手続）

第20条 入学の許可を受けた者は、別に定める所定の書式による誓約書、保証人の保証書及び本大学所定の書類を提出し、入学金、授業料、その他所定の納入金を納入しなければならない。

第21条 前条の保証人は、父兄又はこれらに準ずるもので独立の生計を営む成年であることを要する。保証人として不適当と認めるときは、その変更を命ずることがある。

第22条 保証人は、学生の在学中に関する一切の事項についてその責に任ずるものとする。

第23条 保証人が死亡し、又はその他の事由でその責務を尽くし得ない場合には、新たに保証人を選定して届け出なければならない。

第7章 休学、転籍、転学部、転学科、転専攻、留学、退学、転学及び除籍

（休学）

- 第24条 病気その他の事由により、引き続き3か月以上修学することができない者は、事由書を添えて休学願を提出し、学長の許可を得て休学することができる。
- 2 休学は、当該学期又は当該年度限りとする。ただし、特別の事情がある場合は、引き続き1年以内に限り休学を許可することがある。

3 休学期間は、通算して3年を超えることができない。

第25条 病気の事情によっては、休学を命ずることがある。

第26条 休学期間が満了したとき、又は休学の事由が消滅したときは、復学を願い出ることができる。ただし、復学は学期の始めとする。

第27条 休学期間は、第4条に定める修業年限及び在学年限に算入しない。

(転籍)

第27条の2 本大学の学生が、通学の経営情報学部と通信教育課程の相互間で異動することを転籍という。

2 本大学の通学の経営情報学部にも所属する学生が、通信教育課程に転籍を志願するとき、又は通信教育課程にも所属する学生が通学の経営情報学部にも転籍を志願するときには、欠員のある場合に限り、選考の上、学長がこれを許可することがある。

3 転籍を許可された者が既に修得した授業科目及び単位の取扱いについては、別に定める。

(転学部、転学科及び転専攻)

第27条の3 本大学の学生が所属する学部学科から他の学部学科へ移ろうとする者、同一学部で所属の学科を変更しようとする者又は同一学科で所属の専攻を変更しようとする者については、欠員のある場合に限り、選考の上、学長が許可することがある。

2 転学部、転学科及び転専攻に関する規程は、別に定める。

(留学)

第28条 外国の大学又は短期大学に留学して、授業科目を履修しようとする者が保証人連署の上、その旨を願い出たときは、学長の許可を受け留学することができる。

2 留学期間は、第4条に定める修業年限に算入する。

3 留学期間中も授業料その他の学生納入金を、全額納入しなければならない。

4 留学に関する規程は、別に定める。

(退学)

第29条 退学しようとする者は、保証人連署の退学願を提出し、学長の許可を受けなければならない。

(転学)

第30条 他の大学へ転学しようとする者は、その事由書を添え、保証人連署の上願い出て許可を受けなければならない。

(二重在籍)

第30条の2 本大学の学生は、他の大学に在籍することを認めない。

(除籍)

第31条 次の各号の一に該当する者について学長は、学部教授会の議を経て、除籍することができる。

(1) 在学8年を超えてなお卒業し得ない者

(2) 所定の授業料、その他の納入金を期日までに納入せず、督促にも応じない者

(3) 休学期間を超えて、なお復学できない者

(4) 長期にわたる欠席その他の事由で、成業の見込みのない者

(5) 入学を辞退した者

第8章 聴講生、科目等履修生、特別科目等履修生、委託生及び研究生

(聴講生)

第32条 学部の授業科目の1科目又は数科目の聴講を志願する者があるとき、学長は、本大学の学生の修学に妨げのない場合に限り、選考の上、聴講生として、入学を許可することができる。

2 聴講生として入学することのできる者は、第17条の規定を準用する。

3 聴講生として入学を志願する者は、本大学所定の出願書類を学年の始めに提出しなければならない。

第33条 聴講生は、履修した科目について履修証明書の発行を申請することができる。

(科目等履修生)

第34条 本大学の学生以外の者で、本大学の授業科目を履修することを志願する者については、学長は、本大学の学生の修学に妨げのない場合に限り、科目等履修生として入学を許可し、単位を与えることができる。

2 科目等履修生に関する規程は、別に定める。

(特別科目等履修生)

第35条 本大学の特定の授業科目を履修することを志願する他の大学又は短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。）の学生若しくは高大連携協定を締結した高等学校から推薦された者があるときは、学長は、当該他の大学又は短期大学若しくは高等学校との協定に基づき、特別科目等履修生として許可することができる。

2 特別科目等履修生に関する規程は、別に定める。

(委託生)

第36条 学長は、官公庁、法人又は外国政府より委託せられた学生を委託生として許可することができる。

2 委託生の取扱いは聴講生に準ずる。

(研究生)

第37条 本大学において、特定の事項について研究しようとする者があるとき、学長は、選考の上、研究生として許可することができる。

2 研究生として許可する者は、大学を卒業した者又はこれと同等の学力があると認められる者とする。

3 研究生に関する規程は、別に定める。

第38条 聴講生、科目等履修生、特別科目等履修生及び委託生に関して、本章各条に規定しない事項については、本学則を準用する。

第9章 教育職員免許

(教育職員免許状授与の所要資格の取得)

第39条 教育職員免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、卒業に必要な単位を修得するほか、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）及び教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）に定める所要の単位を修得しなければならない。

2 教職に関する科目は、別表第3のとおりとする。

3 教科に関する科目、教職に関する科目及び教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目については、他の学部及び他の学科の授業科目を履修することができる。

4 教育職員免許状授与の所要資格の取得に関する規程は別に定める。

第10章 教職員組織

(教職員)

第40条 本大学には、次の教職員を置く。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 学部長
- (4) 教養部長
- (5) 通信教育部長
- (6) 研究科長
- (7) 図書館長
- (8) 教務部長
- (9) 学生部長
- (10) 就職部長
- (11) 学習支援センター長
- (12) 保健センター長
- (13) 情報センター長
- (14) 学科長
- (15) 教授
- (16) 准教授
- (17) 講師
- (18) 助教
- (19) 事務局長
- (20) 事務職員
- (21) 技術職員
- (22) 司書
- (23) その他必要な職員

(非常勤講師)

第41条 本大学は、非常勤講師を委嘱することができる。

2 非常勤講師に関する規程は、別に定める。

(客員教授)

第42条 本大学は、客員教授を委嘱することができる。

2 客員教授は、専門の学術技能に秀で人格、識見とも特に顕著な者に委嘱する。

3 客員教授は、非常勤とし、委嘱及び服務に関する規程は、別に定める。

(名誉教授)

第43条 名誉教授の称号は、本大学に功労のあった者又は学術上特に功績があった者に与える。

2 名誉教授の称号授与に関する規程は、別に定める。

第44条 削除

第12章 教授会

(全学教授会)

第45条 本大学の運営に係る重要事項を審議するため、全学教授会を置く。

2 全学教授会は、学長及び副学長並びに本大学専任の教授をもって構成する。

3 全学教授会は、次に掲げる事項を審議し、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

(1) 学長候補者選考委員会委員の選出に関する事項

(2) 副学長候補者選考委員会委員の選出に関する事項

(3) 学則、その他重要な規則の制定又は改廃に関する事項

(4) 前3号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、全学教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

4 全学教授会は、前項に規定するもののほか、学長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べることができる。

5 学長は、全学教授会を招集し、その議長となる。ただし、構成員の3分の1以上から開催の要求があったときは、臨時にこれを開催することがある。

6 学長に事故のあるときは、副学長がその職務を代行する。

7 全学教授会は、構成員の半数以上が出席しなければ、議事を開き議決することができない。全学教授会の議事は、出席者の過半数をもって決する。

(学部教授会)

第46条 本大学学部に学部教授会を置き、当該学部の専任の教授、准教授及び講師をもって構成する。

2 学部教授会は、学部における次の事項を審議し、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

(1) 学生の入学及び卒業

(2) 学位の授与

(3) 学生の除籍及び懲戒

(4) 前3号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

3 学部教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

4 学部長は、学部教授会を招集し、その議長となる。ただし、構成員の3分の1以上から開催の要求があったときは、臨時にこれを開催することがある。

5 学部長に事故のあるときは、あらかじめ学部長が指名した教授がその職務を代行する。

6 学部教授会は、構成員の半数以上が出席しなければ、議事を開き議決することができない。学部教授会の議事は、出席者の過半数をもって決する。

7 学部長は、学部教授会が必要と認めるときは、構成員以外の者を出席させることができる。ただし、議決に加わることはできない。

第13章 入学検定料・入学金・授業料及びその他の経費

(入学検定料)

第47条 入学を志願する者は、入学検定料として別表第4から別表第7の2に定める金額を納入しなければならない。

(入学金・授業料等)

第48条 入学する者は、別表第4から別表第7の2に定める入学金、授業料及びその他の納入金を納入しなければならない。ただし、通信教育部の授業料等は別に定めるものとする。

第49条 前2条の金額は、物価の変動その他の変化により、変更することがある。

第50条 入学金、授業料等は、別に定める指定の期日までに納入しなければならない。

2 入学金を除く授業料等は、前の学期の終わりまでにその金額を納入するものとする。ただし、別に定めるところにより、分納又は延納を認める。

(授業料の減免)

第50条の2 経済的事由により納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者又は特別な事情により授業料の納付が著しく困難であると認められる者に対しては、授業料を減免することができる。

2 前項の取扱いに関し必要な事項は、別に定める。

(聴講料・科目等履修料・特別科目等履修料・研究料)

第51条 聴講料、科目等履修料、特別科目等履修料及び研究料は、別に定める金額を納入しなければならない。

(教職科目の受講料等)

第51条の2 教職に関する科目を履修する者及び教育実習を許可された者は、別に定める金額を納入しなければならない。

(返 還)

第52条 既納の入学金、授業料及びその他の納入金は、いかなる理由があっても一切返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、納付した者の申出により当該各号に定める額を返還する。

- (1) 入学を許可されるときに授業料及びその他の納入金を納付した者が3月31日までに入学を辞退した場合
当該授業料相当額及びその他の納入金相当額
- (2) 前期に係る授業料及びその他の納入金を納付したときに、当該年度の後期に係る授業料及びその他の納入金を併せて納付した者が前期途中で退学又は除籍した場合
後期に係る授業料相当額及びその他の納入金相当額
- (3) 前期又は後期に係る授業料及びその他の納入金を納付した者が、当該学期前に退学又は除籍した場合
当該学期に係る授業料相当額及びその他の納入金相当額

(休学者、停学者、退学者及び除籍者の授業料等の取扱い)

第53条 休学者は、休学期間中の授業料その他の納入金を、別に定めるところにより、納入しなければならない。

第54条 停学者は、停学期間中も授業料その他の納入金を、納入しなければならない。

第55条 学年の中途において退学した者又は除籍された者は、その学期の授業料、その他の納入金を納入しなければならない。

第14章 奨学制度

(奨学制度)

第56条 学長は、業績優秀なる学生には奨学金を貸与することができる。

2 奨学金に関する規程は、別に定める。

第15章 学生の諸活動

(学生の諸活動)

第57条 学生は、正課以外の諸活動を行うことができる。

2 学生の諸活動に関する事項は、別に定める。

第16章 賞 罰

(表彰)

第58条 学長は、学部教授会の議を経て、学業成績、その他の優秀な学生を表彰することができる。

(懲戒)

第59条 本大学の学生が本大学の学則及び諸規定に違反した学生の本分に反した行為をした者について学長は、学部教授会の議を経て、これを懲戒することができる。

2 懲戒は戒告、停学及び退学とする。

3 停学期間が3か月以上にわたるときは、その期間は第4条に定める修業年限に算入しない。ただし、在学年限に算入する。

第60条 前条の退学は、次の各号の一に該当する学生について、これを行う。

(1) 刑罰法令に違反した行為をした者

(2) 性行不良で改悛の情がないと認められる者

(3) 学業を怠り成業の見込みがないと認められる者

(4) 懲戒処分を受けてもあらためない者

(5) 本大学の秩序を乱し、その他学生の本分に反した者

第17章 図書館、学習支援センター、保健センター、情報センター、学生寮及び教育研究施設

(図書館)

第61条 本大学に図書館を置く。

2 図書館に関する規程は、別に定める。

(学習支援センター)

第61条の2 本大学に学習支援センターを置く。

2 学習支援センターに関する規程は、別に定める。

(保健センター)

第61条の3 本大学に保健センターを置く。

2 保健センターに関する規程は、別に定める。

(情報センター)

第62条 本大学に情報センターを置く。

2 情報センターに関する規程は、別に定める。

(学生寮)

第63条 本大学に学生寮を置く。

2 学生寮に関する規程は、別に定める。

(教育研究施設)

第64条 本大学に教員その他の者が、教育若しくは研究を行う施設又は教育若しくは研究のため共用する施設として、別表第8に掲げる教育研究施設を置く。

2 教育研究施設に関する規程は、別に定める。

附 則

この学則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成5年3月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成5年4月1日から施行する。

2 平成5年3月31日に在学する者については、改正後の北海道情報大学学則第8条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この学則は、平成6年4月1日から施行する。

2 平成6年3月31日に在学する者については、改正後の北海道情報大学学則第47条、第48条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成6年9月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成8年4月1日から施行する。

2 平成8年3月31日に在籍する者については、なお従前の例による。

附 則

1 この学則は、平成11年4月1日から施行する。

2 平成11年3月31日に経営情報学部 に在籍する者の教育課程及び履修方法等は、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成14年4月1日から施行する。

2 平成14年3月31日に経営情報学部 に在籍する者の教育課程及び履修方法等は、なお従前の例による。

附 則

1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。

2 平成15年3月31日に経営情報学部 に在学する者（以下「在学者」という。）及び平成15年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成15年10月31日から施行する。

附 則

この学則は、平成16年4月1日から施行し、改正後の第17条第7号の規定は、平成15年9月19日から適用する。

附 則

この学則は、平成16年8月4日から施行し、第40条の改正規定については、平成16年8月1日から適用する。ただし、別表第1及び第2の改正規定については、平成16年9月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。ただし、改正後の北海道情報大学学則（以下「改正後の学則」という。）第9条第2項の規定は、平成15年4月1日から適用する。
- 2 平成17年3月31日に経営情報学部及び情報メディア学部 に在学する者（以下「在学者」という。）並びに平成17年4月1日以降にそれぞれの在学者の属する年次に入学する者については、改正後の学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成17年12月26日から施行する。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。ただし、改正後の北海道情報大学学則（以下「改正後の学則」という。）第17条第6号の規定は、平成17年4月1日から適用する。
- 2 平成15年3月31日に経営情報学部経営学科 に在学する者の属する年次に入学する者については、改正後の学則別表第1の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 改正後の学則別表第2に掲げる「デジタル伝送基礎」については、平成18年3月31日に情報メディア学部 に在学する者（以下「在学者」という。）及び平成18年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者は、改正後の学則別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成18年9月22日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年3月16日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年3月23日から施行し、平成18年8月1日から適用する。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。ただし、改正後の北海道情報大学学則別表第6の規定は、平成18年3月1日から適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。ただし、改正後の北海道情報大学学則（以下「改正後の学則」という。）別表第1に掲げる医療情報学科の規定は、平成18年9月1日から適用し、改正後の学則第27条の3及び第46条の規定は、平成19年1月26日から適用する。
- 2 平成17年3月31日に経営情報学部及び情報メディア学部 に在学する者（以下「在学者」という。）並びに平成17年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の学則別表第1及び別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 平成18年9月1日に医療情報学科に在学する者（以下「医療情報在学者」という。）及び平成19年4月1日以降に医療情報在学者の属する年次に入学する者は、改正後の学則別表第1に掲げる医療事務総論、診療記録管理学総論Ⅰ、診療報酬請求事務論及び分類法総論については選択2単位とし、プログラム設計及びWeb技術演習については必修2単位とし、プログラム言語Ⅱについては必修4単位とする。

附 則

- 1 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成20年3月31日に経営情報学部及び情報メディア学部 に在学する者（以下「在学者」という。）並びに平成20年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成20年3月31日に経営情報学部（医療情報学科を除く。）及び情報メディア学部 に在学する者（以下「在学者」という。）並びに平成20年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成20年3月31日に経営情報学部システム情報学科に在学する者（以下「在学者」という。）並びに平成20年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成20年3月31日に経営情報学部及び情報メディア学部 に在学する者（以下「在学者」という。）並びに平成20年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則別表第3の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 平成19年5月22日制定「学校法人電子開発学園北海道情報大学学則の一部を改正する学則（北情報大規第134号）」附則中第2項の規定は、医療情報学科の授業科目「医療秘書概論」には適用しない。

附 則

この学則は、平成20年4月25日から施行する。

附 則

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。ただし、改正後の北海道情報大学学則（以下「改正後の学則」という。）第27条の3、第46条、第47条、第48条及び別表第7の2

の規定は、平成22年2月1日から適用する。

- 2 平成22年3月31日に在学する者（以下「在学者」という。）及び平成22年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の学則別表第3の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、平成21年4月1日に1年次に入学した者（以下「平成21年度入学者」という。）及び平成21年度入学者の属する年次に入学する者については、「教育総合演習」とあるのは「教職総合演習」と読み替えるものとする。
- 3 教養教育科目については、平成20年3月31日に在学する者（以下「平成19年度在学者」という。）及び平成20年4月1日以降に平成19年度在学者の属する年次に入学する者は、改正後の学則別表第1及び別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、「基礎数学演習」は平成21年4月1日以降に在学する者に、外国人留学生用カリキュラムは平成22年度以降に1年次又は3年次に入学する外国人留学生に適用する。
- 4 先端経営学科における専門教育科目については、平成21年3月31日に在学する者（以下「平成20年度在学者」という。）及び平成21年4月1日以降に平成20年度在学者の属する年次に入学する者は、改正後の学則別表第1の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、「企業倫理」、「ビジネスコミュニケーション」、「財務分析論」及び「CRM」は平成20年4月1日以降に在学する者に、「メディアデザイン特別講義」は平成17年4月1日以降に在学する者に適用する。
- 5 システム情報学科における専門教育科目については、平成20年度在学者及び平成21年4月1日以降に平成20年度在学者の属する年次に入学する者は、改正後の学則別表第1の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、「企業倫理」、「ビジネスコミュニケーション」は平成20年4月1日以降に在学する者に、「メディアデザイン特別講義」は平成17年4月1日以降に在学する者に適用する。
- 6 医療情報学科における専門教育科目については、平成20年度在学者及び平成21年4月1日以降に平成20年度在学者の属する年次に入学する者は、改正後の学則別表第1の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、「バイオインフォマティクス概論」は平成19年4月1日に在学する者に、「分類法応用」及び「メディアデザイン特別講義」は平成18年4月1日以降に在学する者に適用する。
- 7 情報メディア学科メディアデザイン専攻における専門教育科目については、平成20年度在学者及び平成21年4月1日以降に平成20年度在学者の属する年次に入学する者は、改正後の学則別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、「ゲーム開発の最新動向」はメディアテクノロジー科目として平成20年4月1日以降に在学する者に適用し、平成20年4月1日に入学した者（以下「平成20年度入学者」という。）及び平成20年度入学者の属する年次に入学する者については、「デザインマネジメント」は「必修2単位」とあるのは「選択2単位」と、「情報システム特別講義」の授業を行う年次は「4年次」とあるのは「3年次」と、備考欄に記載の「必修科目36単位」及び「選択科目44単位」とあるのはそれぞれ「必修科目34単位」及び「選択科目46単位」と読み替えるものとする。
- 8 情報メディア学科メディアテクノロジー専攻における専門教育科目については、平成20年度在学者及び平成21年4月1日以降に平成20年度在学者の属する年次に入学する者は、改正後の学則別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、「ゲーム開発の最新動向」はメディアテクノロジー科目として平成20年4月1日以降に在学する者に適用し、平成20年度入学者及び平成20年度入学者の属する年次に入学する者については、「情報システム特別講義」の授業を行う年次は「4年次」とあるのは「3年次」と読み替えるものとする。

附 則

この学則は、平成22年4月30日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成23年3月31日に在学する者（以下「在学者」という。）及び平成23年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、なお従前の例による。ただし、平成20年4

月1日、平成21年4月1日及び平成22年4月1日に1年次に入学した者（以下「平成20年度から平成22年度入学者」という。）並びに平成20年度から平成22年度入学者の属する年次に入学する者については、「キャリアデザインⅢ」を「教養教育科目情報社会の人間教育科目総合」の3・4年次配当選択1単位科目として適用する。

- 3 前項の規定に関わらず、システム情報学科専門教育科目「インターンシップ」は、平成20年度から平成22年度入学者及び平成20年度から平成22年度入学者の属する年次に入学する者について適用する。
- 4 医療情報学科における専門教育科目について、平成21年4月1日及び平成22年4月1日に1年次に入学した者（以下「平成21年度から平成22年度入学者」という。）並びに平成21年度から平成22年度入学者の属する年次に入学する者については、「バイオテクノロジー実習Ⅰ」とあるのは「バイオテクノロジー実習」と、「バイオテクノロジー実習Ⅱ」とあるのは「バイオインフォマティクス演習」と読み替えるものとする。
- 5 情報メディア学科メディアデザイン専攻における専門教育科目について、平成21年度から平成22年度入学者及び平成21年度から平成22年度入学者の属する年次に入学する者については、「DTP」をデザイン専攻コース共通科目3年次配当選択2単位科目として適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成24年3月31日に在学する者（以下「在学者」という。）及び平成24年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則別表第3（以下「改正後の別表第3」という。）の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、改正後の別表第3の先端経営学科、システム情報学科（高一種免）、医療情報学科、情報メディア学科における「各教科の指導法」の規定については、平成21年4月1日から平成23年4月1日に1年次に入学した者（以下「平成21年度から平成23年度入学者」という。）及び平成21年度から平成23年度入学者の属する年次に入学する者に適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 平成25年3月31日に在学する者（以下「在学者」という。）及び平成25年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 平成25年3月31日に在学する者（以下「在学者」という。）及び平成25年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則（以下「改正後の学則」という。）の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、改正後の学則別表第1、別表第1の2、別表第2の教養教育科目「国際コラボレーション」は、平成22年4月1日から平成24年4月1日に1年次に入学した者（以下「平成22年度から平成24年度入学者」という。）及び平成22年度から平成24年度入学者の属する年次に入学する者に適用する。
- 3 情報メディア学科メディアデザイン専攻における専門教育科目について、平成21年4月1日から平成22年4月1日に1年次に入学した者（以下「平成21年度から平成22年度入学者」という。）及び平成21年度から平成22年度入学者の属する年次に入学する者については、「音声情報処理」を「専門教育科目他専攻専門科目」の3年次配当選択4単位科目として、「オブジェクト指向Ⅱ・演習」を「専門教育科目他専攻専門科目」の3年次配当選択4単位科目として適用し、平成23年4月1日から平成24年4月1日に1年次に入学した者（以下「平成23年度から平成24年度入学者」という。）及び平成23年度から平成24年度入学者の属する年次に入学する者については、「オブジェクト指向Ⅱ・演習」を「専門教育科目他専攻専門科目」の3年次配当選択4単位科目として適用する。
- 4 情報メディア学科メディアテクノロジー専攻における専門教育科目について、平成23年度

から平成24年度入学者及び平成23年度から平成24年度入学者の属する年次に入学する者については、テクノロジー専攻コース共通科目「画像情報処理・演習」とある授業科目の名称は「画像情報処理演習」と、授業を行う年次の「4年次」とあるのは「3年次」と、単位数の「4単位」とあるのは「2単位」と読み替えるものとする。

附 則

- 1 この学則は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 平成25年3月31日に在学していた者（以下「平成24年度までの在学者」という。）及び平成25年4月1日以降に平成24年度までの在学者の属する年次に入学する者については、改正後の北海道情報大学学則（以下「改正後の学則」という。）の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、改正後の学則別表第2の情報メディア学科メディアデザイン専攻専門教育科目デザイン専攻コース共通科目「DTP」は、平成23年度及び平成24年度に1年次に入学した者（以下「平成23年度及び平成24年度入学者」という。）並びに平成23年度及び平成24年度入学者の属する年次に入学する者に適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成26年6月1日から施行する。
- 2 改正後の北海道情報大学学則別表第4、第4の2、第5、第6及び第7の2の規定は、平成27年度に入学する者から適用し、平成26年度以前に入学した者（平成27年4月1日以降において、これらの者と同一年次に入学した者を含む。）については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成26年10月16日から施行し、平成26年7月25日から適用する。

附 則

この学則は、平成27年4月1日から施行する。ただし、改正後の北海道情報大学学則別表第8の規定は、平成27年2月12日から施行し、平成27年1月23日から適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成27年10月16日から施行する。
- 2 改正後の北海道情報大学学則別表第7の規定は、平成28年度に編入学する者から適用し、平成27年度以前に編入学した者及び平成28年度に3年次に編入学する者については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 改正後の北海道情報大学学則別表第3の規定は、平成28年度に入学する者から適用し、平成27年度以前に入学した者（平成28年4月1日以降において、これらの者と同一年次に入学した者を含む。）については、なお従前の例による。

先端経営学科

【教養教育科目】

授業科目の名称				授業を行う年次		単位数		備考	
				年次	回数	必修	選択		
授業科目の概要	基礎	教養基礎	日本語表現Ⅰ	1	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得 	
			日本語表現Ⅱ	1	2				
			基礎数学	1	1				
			基礎数学演習	1	1				
			ビギナーズセミナーⅠ	1	2				
			ビギナーズセミナーⅡ	1	2				
	教育科目	外国語	基礎英語	1	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・必修6単位を含め12単位以上修得 ただし、英語は必修4単位を含め8単位以上を修得すること 	
			英語表現Ⅰ	1	2				
			実用英語	2	2				
			英語表現Ⅱ	2	2				
			職業英語	3・4	2				
			専門英語	3・4	2				
	教育科目	外国語	初修外国語Ⅰ	1	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・中国語、ドイツ語、ロシア語のいずれかを選択 	
			初修外国語Ⅱ	2	2				
			初修外国語Ⅲ	3	2				
			情報の世界	1	2				<ul style="list-style-type: none"> ・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野からそれぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得
			情報倫理	2	2				
			倫理学	2	2				
	心理学Ⅰ	2	2						
	心理学Ⅱ	2	2						
文化人類学Ⅰ	2	2							
教育科目	人間	文化人類学Ⅱ	2	2	2	2			
		文学Ⅰ	2	2					
		文学Ⅱ	3・4	2					
		歴史学Ⅰ	2	2					
		歴史学Ⅱ	3・4	2					
		哲学	3・4	2					
教育科目	社会	経済学Ⅰ	1	2	2	2			
		経済学Ⅱ	1	2					
		法学Ⅰ	1	2					
		法学Ⅱ	1	2					
		社会学Ⅰ	2	2					
		社会学Ⅱ	2	2					
教育科目	自然	憲法	2	2	2	2			
		外国地域論	3・4	2					
		線形代数Ⅰ	1	2					
		線形代数Ⅱ	2	2					
		微分積分Ⅰ	1	2					
		微分積分Ⅱ	2	2					
教育科目	自然	確率・統計Ⅰ	2	2	2	2			
		確率・統計Ⅱ	2	2					
		健康科学	2	2					
		生物学Ⅰ	3・4	2					
		生物学Ⅱ	3・4	2					
		物理学Ⅰ	2	2					
教育科目	総合	物理学Ⅱ	2	2	2	2			
		健康とスポーツⅠ	1	1					
		健康とスポーツⅡ	1	1					
		健康とスポーツⅢ	1	1					
		健康とスポーツⅣ	1	1					
		海外事情(中国編)	1・2・3・4	2					
教育科目	総合	海外事情(アメリカ編)	1・2・3・4	2	2	2			
		国際コラボレーション	1・2・3・4	2					
		キャリアデザインⅠ	2	1					
		キャリアデザインⅡ	2	1					
		キャリアデザインⅢ	3	1					
		教養特別講義	3・4	2					

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数
47単位以上

先端経営学科

【教養教育科目】 外国人留学生用

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数		備 考	
			必 修	選 択		
業 養 科 目	基 礎	日本語表現Ⅰ	1	2	・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得	
		日本語表現Ⅱ	1	2		
		基礎数学	1	2		
		基礎数学演習	1	2		
		ビギナーズセミナーⅠ	1	2		
		ビギナーズセミナーⅡ	1	2		
	教 育 科 目	外 国 語	日本語Ⅰ	1	2	・必修4単位を含め12単位以上修得
			日本語Ⅱ	1	2	
			日本語Ⅲ	1	2	
			日本語Ⅳ	1	2	
			日本語Ⅴ	2	2	
			日本語Ⅵ	2	2	
			基礎英語	1	2	
			英語表現Ⅰ	1	2	
			実用英語	2	2	
			英語表現Ⅱ	2	2	
			職業英語	3・4	2	
	専門英語	3・4	2			
	初修外国語Ⅰ	1	2	・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択		
		初修外国語Ⅱ	2		2	
		初修外国語Ⅲ	3		2	
	人 間 学	情 報	情報の世界	1	2	・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野からそれぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得
			情報倫理	2	2	
		人 間	倫理学	2	2	
			心理学Ⅰ	2	2	
			心理学Ⅱ	2	2	
			文化人類学Ⅰ	2	2	
文化人類学Ⅱ			2	2		
文学Ⅰ			2	2		
文学Ⅱ			3・4	2		
歴史学Ⅰ			2	2		
歴史学Ⅱ			3・4	2		
哲学			3・4	2		
社 会			経済学Ⅰ	1	2	
			経済学Ⅱ	1	2	
	法学Ⅰ	1	2			
	法学Ⅱ	1	2			
	社会学Ⅰ	2	2			
	社会学Ⅱ	2	2			
	憲法	2	2			
	外国地域論	3・4	2			
自 然	線形代数Ⅰ	1	2			
	線形代数Ⅱ	2	2			
	微分積分Ⅰ	1	2			
	微分積分Ⅱ	2	2			
	確率・統計Ⅰ	2	2			
	確率・統計Ⅱ	2	2			
	健康科学	2	2			
	生物学Ⅰ	3・4	2			
生物学Ⅱ	3・4	2				
物 理	物理学Ⅰ	2	2			
	物理学Ⅱ	2	2			
科 目	総 合	健康とスポーツⅠ	1	1		
		健康とスポーツⅡ	1	1		
		健康とスポーツⅢ	1	1		
		健康とスポーツⅣ	1	1		
		海外事情（中国編）	1・2・3・4	2		
		海外事情（アメリカ編）	1・2・3・4	2		
		国際コラボレーション	1・2・3・4	2		
		キャリアデザインⅠ	2	1		
		キャリアデザインⅡ	2	1		
		キャリアデザインⅢ	3	1		
		教養特別講義	3・4	2		
日本事情Ⅰ	3・4	2				
日本事情Ⅱ	3・4	2				

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数
47単位以上

先端経営学科

【専門教育科目】

		授業科目の名称	授業を 行 う 年 次	単位数		備 考
				必修	選択	
授 専 業 門	經 營 学	経営への招待	1	2		・必修科目 28 単位を修得 ・選択科目 52 単位以上を修得
		流通の仕組み	1	2		
		コンピュータ会計	1	2		
		e-ビジネス入門	1	2		
		e-ビジネス応用	1	2		
		自己発見ゼミナール	1	2		
		プロジェクトゼミナールⅠ	2	2		
		プロジェクトゼミナールⅡ	2	2		
		ゼミナールⅠ	3	2		
		ゼミナールⅡ	3	2		
		ゼミナールⅢ	4	2		
		卒業論文	4	2		
		経営管理論	2	2	2	
		経営戦略論	2	2	2	
		Web ビジネス論	2	2	2	
		ベンチャービジネス論	2	2	2	
		e-ビジネスモデル分析	2	2	2	
		簿記原理システム論Ⅰ	2	2	2	
		簿記原理システム論Ⅱ	2	2	2	
		知的財産権論	2	2	2	
		民法Ⅰ	2	2	2	
		民法Ⅱ	2	2	2	
		ビジネスプラン	2	2	2	
		マーケティングリサーチ	2	2	2	
		サービスマネジメントⅠ	2	2	2	
サービスマネジメントⅡ	2	2	2			
サービス産業論	3・4	2	2			
ホスピタリティ論	3・4	2	2			
観光サービス論	3・4	2	2			
経営戦略シミュレーション演習	3・4	2	2			
マネジメントサイエンスⅠ	3・4	2	2			
マネジメントサイエンスⅡ	3・4	2	2			
マーケティング論	3・4	2	2			
IT経営戦略論	3・4	2	2			
サービスイノベーション	3・4	2	2			
現代の財務会計論Ⅰ	3・4	2	2			
現代の財務会計論Ⅱ	3・4	2	2			
コストマネジメント	3・4	2	2			
国際会計論	3・4	2	2			
財務報告と分析の基礎	3・4	2	2			
企業倫理	3・4	2	2			
企業システム論	3・4	2	2			
商法	3・4	2	2			
ヒューマンリソースマネジメント	3・4	2	2			
流通システム論	3・4	2	2			
流通イノベーション論	3・4	2	2			
ビジネスコミュニケーション	3・4	2	2			
プロジェクトマネジメント	3・4	2	2			
インターンシップ	3・4	2	2			
SCM	3・4	2	2			
CRM	3・4	2	2			
ERPシステム	3・4	2	2			
国際経営論	3・4	2	2			
国際関係論	3・4	2	2			
地域経済論	3・4	2	2			
環境・エネルギー政策論	3・4	2	2			
産業社会学	3・4	2	2			
現代の経営環境	3・4	2	2			
情報社会論	3・4	2	2			
情報職業論	3・4	2	2			
職業指導	3	2	2			
} 交互に隔年開講						
概 専 業 門	情 報 学 系 専 門 科 目	ICT入門	1	2		教職科目
		ビジネスアプリケーションⅠ	1	2		
		ビジネスアプリケーションⅡ	2	2		
		コンピュータシステムⅠ	1	2		
		コンピュータシステムⅡ	2	2		
		システム開発基礎Ⅰ	1	2		
		システム開発基礎Ⅱ	2	2		
		情報科学基礎	2	2		
		IT戦略とマネジメントの基礎	2	2		
		情報システム学概論Ⅰ	2	2		
		情報システム学概論Ⅱ	2	2		
		Web 技術基礎	3・4	2		
		ネットワークとセキュリティⅠ	3・4	2		
		Webアプリケーション開発Ⅰ	3・4	2		
		Webアプリケーション開発Ⅱ	3・4	2		
情報システム特別講義	3・4	2				

専門教育科目からの
卒業に必要な単位数
80 単位以上

システム情報学科

【教養教育科目】

授業科目の名称				授業を行 う年次		単位数		備 考
				必修	選択	必修	選択	
授 業 目 的 の 概 要	教 育 目 的	基 礎	日本語表現Ⅰ	1	2	2	2	・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得
			日本語表現Ⅱ	1	2			
			基礎数学	1	2			
			基礎数学演習	1	2			
			ビギナーズセミナーⅠ	1	2			
			ビギナーズセミナーⅡ	1	2			
	科 目	外 国 語	基礎英語	1	2	2	2	・必修6単位を含め12単位以上修得 ただし、英語は必修4単位を含め8単位以上を修得すること
			英語表現Ⅰ	1	2			
			実用英語	2	2			
			英語表現Ⅱ	2	2			
			職業英語	3・4	2			
			専門英語	3・4	2			
	人 間	情 報	初修外国語Ⅰ	1	2	2	2	・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択
			初修外国語Ⅱ	2	2			
			初修外国語Ⅲ	3	2			
			情報の世界	1	2			
			情報倫理	2	2			
			倫理学	2	2			
	教 育 目 的	社 会	心理学Ⅰ	2	2	2	2	・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野から数学系の4単位を含め、それぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得
			心理学Ⅱ	2	2			
文化人類学Ⅰ			2	2				
文化人類学Ⅱ			2	2				
文学Ⅰ			2	2				
文学Ⅱ			3・4	2				
科 目	自 然	歴史学Ⅰ	2	2	2	2	・4単位以上修得	
		歴史学Ⅱ	3・4	2				
		哲学	3・4	2				
		経済学Ⅰ	1	2				
		経済学Ⅱ	1	2				
		法学Ⅰ	1	2				
教 育 目 的	自 然	法学Ⅱ	1	2	2	2	・4単位以上修得	
		社会学Ⅰ	2	2				
		社会学Ⅱ	2	2				
		憲法	2	2				
		外国地域論	3・4	2				
		線形代数Ⅰ	1	2				
科 目	自 然	線形代数Ⅱ	2	2	2	2	・4単位以上修得	
		微分積分Ⅰ	1	2				
		微分積分Ⅱ	2	2				
		確率・統計Ⅰ	2	2				
		確率・統計Ⅱ	2	2				
		健康科学	2	2				
教 育 目 的	自 然	生物学Ⅰ	3・4	2	2	2	・4単位以上修得	
		生物学Ⅱ	3・4	2				
		物理学Ⅰ	2	2				
		物理学Ⅱ	2	2				
		健康とスポーツⅠ	1	1				
		健康とスポーツⅡ	1	1				
教 育 目 的	自 然	健康とスポーツⅢ	1	1	1	1	・4単位以上修得	
		健康とスポーツⅣ	1	1				
		海外事情（中国編）	1・2・3・4	2				
		海外事情（アメリカ編）	1・2・3・4	2				
		国際コラボレーション	1・2・3・4	2				
		キャリアデザインⅠ	2	1				
教 育 目 的	自 然	キャリアデザインⅡ	2	1	1	1	・4単位以上修得	
		キャリアデザインⅢ	3	1				
		教養特別講義	3・4	2				

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数

47単位以上

システム情報学科

【教養教育科目】 外国人留学生用

授業科目の名称				授業を 行 う 年 次	単位数		備 考
					必 修	選 択	
授 教 業 養 科 目 の 概 要	基 礎	教 養 基 礎	日本語表現Ⅰ	1	2	・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得	
			日本語表現Ⅱ	1	2		
			基礎数学	1	2		
			基礎数学演習	1	2		
			ビギナーズセミナーⅠ	1	2		
			ビギナーズセミナーⅡ	1	2		
	外 国 語	教 育 目 的	日本語Ⅰ	1	2	・必修4単位を含め12単位以上修得	
			日本語Ⅱ	1	2		
			日本語Ⅲ	1	2		
			日本語Ⅳ	1	2		
			日本語Ⅴ	2	2		
			日本語Ⅵ	2	2		
			基礎英語	1	2		
			英語表現Ⅰ	1	2		
			実用英語	2	2		
			英語表現Ⅱ	2	2		
			職業英語	3・4	2		
			専門英語	3・4	2		
	初修外国語Ⅰ 初修外国語Ⅱ 初修外国語Ⅲ	1	2	・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択			
		2	2				
		3	2				
	人 間 社 会 自 然 科 学	教 育 目 的	情報の世界	1	2	・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野から数学系の4単位を含め、それぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得	
			情報倫理	2	2		
			倫理学	2	2		
心理学Ⅰ			2	2			
心理学Ⅱ			2	2			
文化人類学Ⅰ			2	2			
文化人類学Ⅱ			2	2			
文学Ⅰ			2	2			
文学Ⅱ			3・4	2			
歴史学Ⅰ			2	2			
歴史学Ⅱ			3・4	2			
哲学			3・4	2			
経済学Ⅰ			1	2			
経済学Ⅱ			1	2			
法学Ⅰ			1	2			
法学Ⅱ			1	2			
社会学Ⅰ			2	2			
社会学Ⅱ			2	2			
憲法	2	2					
外国地域論	3・4	2					
自 然 科 学	自 然 科 学	線形代数Ⅰ	1	2	・4単位以上修得		
		線形代数Ⅱ	2	2			
		微分積分Ⅰ	1	2			
		微分積分Ⅱ	2	2			
		確率・統計Ⅰ	2	2			
		確率・統計Ⅱ	2	2			
		健康科学	2	2			
		生物学Ⅰ	3・4	2			
		生物学Ⅱ	3・4	2			
		物理学Ⅰ	2	2			
		物理学Ⅱ	2	2			
		健 康 と ス ポ ー ツ	健 康 と ス ポ ー ツ	健康とスポーツⅠ		1	1
健康とスポーツⅡ	1			1			
健康とスポーツⅢ	1			1			
健康とスポーツⅣ	1			1			
海外事情（中国編）	1・2・3・4			2			
海外事情（アメリカ編）	1・2・3・4			2			
国際コラボレーション	1・2・3・4			2			
キャリアデザインⅠ	2			1			
キャリアデザインⅡ	2			1			
キャリアデザインⅢ	3			1			
教養特別講義	3・4			2			
日本事情Ⅰ	3・4			2			
日本事情Ⅱ	3・4	2					

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数

47単位以上

システム情報学科

【専門教育科目】

		授業科目の名称	授業を 行 う 年 次	単位数		備 考			
				必修	選択				
授 専	業 門	ICT入門	1	2		<ul style="list-style-type: none"> ・必修22単位を修得 ・プログラミング基礎4単位又はJavaオブジェクト指向入門4単位のいずれかを修得 			
		コンピュータシステムI	1	2					
		コンピュータシステムII	2	2					
		情報科学基礎	2	2					
		プログラミング入門	1	4					
		プログラミング基礎	1		4				
		Javaオブジェクト指向入門	1		4				
		Web技術基礎	1	2					
		システム開発基礎I	1	2					
		システム開発基礎II	2	2					
		プロジェクトトリアル	2	2					
		情報専門演習	2	2					
業 門	業 門	経営への招待	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・5科目から2科目修得 			
		e-ビジネス入門	1		2				
		流通の仕組み	1		2				
		e-ビジネス応用	1		2				
		コンピュータ会計	1		2				
		情報システム学概論I	2		2				
		情報システム学概論II	2		2				
		e-ビジネスモデル分析	2		2				
		Webビジネス論	2		2				
		業 門	業 門	ゼミナールI	3		2		<ul style="list-style-type: none"> ・必修12単位を修得
				ゼミナールII	3		2		
				総合演習	4		2		
ゼミナールIII	4			2					
卒業論文	4			4					
業 門	業 門	宇宙開発情報学	3・4		2	<ul style="list-style-type: none"> ・コース選択必修科目 ・コース毎に指定された科目から12単位以上修得 			
		宇宙情報利用概論	3・4		2				
		観光情報発信と観光メディア	3・4		2				
		観光モバイルシステム開発演習	3・4		4				
		Webアプリケーション応用	3・4		4				
		データベース	3・4		2				
		実践プログラミング	3・4		4				
		ソフトウェア工学	3・4		2				
		ネットワークとセキュリティII	3・4		2				
		ネットワークの構成と管理	3・4		2				
		情報システムの設計	3・4		4				
		ロボットプログラミング	3・4		4				
		通信プロトコル演習	3・4		4				
		組込みシステム開発	3・4		4				
		ロボット概論	3・4		2				
		人工知能	3・4		2				
		ソフトコンピューティング概論	3・4		2				
		計算機科学概論	3・4		2				
		離散数学II	3・4		2				
		コンピュータグラフィックス	3・4		2				
		画像処理	3・4		2				
		データマイニング	3・4		2				
オペレーションズリサーチ	3・4		2						
数値計算	3・4		2						
業 門	業 門	ERPシステム	3・4		2				
		マーケティング論	3・4		2				
		観光サービス論	3・4		2				
		サービス産業論	3・4		2				
		ホスピタリティ論	3・4		2				
業 門	業 門	宇宙への挑戦	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の指定科目(12単位)を含め、情報系コース選択必修科目、経営系コース選択必修科目及び情報系専門選択科目から32単位以上を修得 			
		宇宙工学基礎	2		2				
		観光学入門	1		2				
		国際観光論	2		2				
		観光情報学入門	2		2				
		幾何学入門	1		2				
		組込みシステム基礎	2		2				
		アルゴリズムとプログラム設計	2		2				
		Javaプログラミング	2		4				
		離散数学I	2		2				
		ネットワークとセキュリティI	2		2				
		情報理論	2		2				
		Webアプリケーション基礎	2		2				
		システムプログラミング入門	2		4				
		組込みプログラミング	2		4				
		オペレーティングシステム	2		2				
		IT戦略とマネジメントの基礎	2		2				
		デザイン概論	3・4		2				
		情報職業論	3・4		2				
		情報社会論	3・4		2				
		現代ソフトウェア技術	3・4		2				
		情報システム特別講義	3・4		2				
メディアデザイン特別講義	3・4		2						
インターンシップ	3		2						
業 門	業 門	サービスマネジメントI	2		2	<ul style="list-style-type: none"> ・経営系基礎科目(5科目から2科目の選択必修も含む)と経営系専門科目を併せて10単位まで卒業要件に算入 			
		サービスマネジメントII	2		2				
		マーケティングリサーチ	2		2				
		知的財産権論	3・4		2				
		SCM	3・4		2				
		マネジメントサイエンスI	3・4		2				
		マネジメントサイエンスII	3・4		2				
		プロジェクトマネジメント	3・4		2				
		コストマネジメント	3・4		2				
		流通システム論	3・4		2				
サービスイノベーション	3・4		2						
企業システム論	3・4		2						

専門教育科目からの
卒業に必要な単位数
80単位以上

システム情報学科

【専門教育科目 - コース選択必修科目】

コース名	授業科目の名称	授業を行 う年次	単位数		備 考
			必修	選択	
システムデザインコース	Webアプリケーション応用	3・4		4	コース選択必修科目 ・コース毎に指定された科目から12単位以上修得
	データベース	3・4		2	
	実践プログラミング	3・4		4	
	ソフトウェア工学	3・4		2	
	ネットワークとセキュリティⅡ	3・4		2	
	ネットワークの構成と管理	3・4		2	
	情報システムの設計	3・4		4	
	ERPシステム	3・4		2	
コンピュータサイエンスコース	人工知能	3・4		2	
	ソフトコンピューティング概論	3・4		2	
	計算機科学概論	3・4		2	
	離散数学Ⅱ	3・4		2	
	コンピュータグラフィックス	3・4		2	
	画像処理	3・4		2	
	データマイニング	3・4		2	
	オペレーションズリサーチ	3・4		2	
ロボット・組込みシステムコース	数値計算	3・4		2	
	ネットワークの構成と管理	3・4		2	
	情報システムの設計	3・4		4	
	ロボットプログラミング	3・4		4	
	通信プロトコル演習	3・4		4	
	組込みシステム開発	3・4		4	
	ロボット概論	3・4		2	
	人工知能	3・4		2	
宇宙情報システムコース	ソフトコンピューティング概論	3・4		2	
	宇宙開発情報学	3・4		2	
	宇宙情報利用概論	3・4		2	
	実践プログラミング	3・4		4	
	ソフトウェア工学	3・4		2	
	ネットワークとセキュリティⅡ	3・4		2	
観光情報システムコース	ネットワークの構成と管理	3・4		2	
	情報システムの設計	3・4		4	
	データベース	3・4		2	
	人工知能	3・4		2	
	ソフトコンピューティング概論	3・4		2	
	データマイニング	3・4		4	
	オペレーションズリサーチ	3・4		2	
	観光情報発信と観光メディア	3・4		2	
	観光モバイルシステム開発演習	3・4		4	
	マーケティング論	3・4		2	
	観光サービス論	3・4		2	
	サービス産業論	3・4		2	
	ホスピタリティ論	3・4		2	
ITアーキテクトコース	上記の5コースのうちメインとする1コースから8単位以上、他の任意の2コースから2単位以上ずつ、合計12単位以上修得				

医療情報学科

【教養教育科目】

授業科目の名称				授業を行う年次		単位数		備考
				1	2	必修	選択	
業 科 目 の 概 要	教 養 基 礎	基 礎	日本語表現Ⅰ	1		2		・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得
			日本語表現Ⅱ	1		2		
			基礎数学	1			2	
			基礎数学演習	1			2	
			ビギナーズセミナーⅠ	1		2		
			ビギナーズセミナーⅡ	1		2		
	教 育 科 目	外 国 語	基礎英語	1		2		・必修6単位を含め12単位以上修得 ただし、英語は必修4単位を含め8単位以上を修得すること
			英語表現Ⅰ	1		2		
			実用英語	2			2	
			英語表現Ⅱ	2			2	
			職業英語	3・4			2	
			専門英語	3・4			2	
	語	初修外国語Ⅰ	1	2			・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択	
		初修外国語Ⅱ	2			2		
		初修外国語Ⅲ	3			2		
	人 間 教 育	情 報	情報の世界	1		2		・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野からそれぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得
			情報倫理	2		2		
		人 間	倫理学	2			2	
			心理学Ⅰ	2			2	
			心理学Ⅱ	2			2	
			文化人類学Ⅰ	2			2	
			文化人類学Ⅱ	2			2	
			文学Ⅰ	2			2	
			文学Ⅱ	3・4			2	
			歴史学Ⅰ	2			2	
	歴史学Ⅱ	3・4			2			
哲学	3・4			2				
社 会 教 育	社 会	経済学Ⅰ	1			2		
		経済学Ⅱ	1			2		
		法学Ⅰ	1			2		
		法学Ⅱ	1			2		
		社会学Ⅰ	2			2		
		社会学Ⅱ	2			2		
自 然 科 学	自 然 科 学	憲法	2			2		
		外国地域論	3・4			2		
		線形代数Ⅰ	1			2		
		線形代数Ⅱ	2			2		
		微分積分Ⅰ	1			2		
		微分積分Ⅱ	2			2		
		確率・統計Ⅰ	2			2		
		確率・統計Ⅱ	2			2		
		健康科学	2			2		
		生物学Ⅰ	1			2		
生物学Ⅱ	1			2				
物理学Ⅰ	2			2				
物理学Ⅱ	2			2				
総 合 目 録	総 合 目 録	健康とスポーツⅠ	1			1		
		健康とスポーツⅡ	1			1		
		健康とスポーツⅢ	1			1		
		健康とスポーツⅣ	1			1		
		海外事情 (中国編)	1・2・3・4			2		
		海外事情 (アメリカ編)	1・2・3・4			2		
		国際コラボレーション	1・2・3・4			2		
		キャリアデザインⅠ	2		1			
		キャリアデザインⅡ	2		1			
		キャリアデザインⅢ	3		1			
教養特別講義	3・4			2				

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数

47単位以上

医療情報学科

【教養教育科目】 外国人留学生用

授業科目の名称				授業を 行 う 年 次	単位数		備 考
					必 修	選 択	
業 養 科 目	基 礎	教 養 基 礎	日本語表現Ⅰ	1	2	・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得	
			日本語表現Ⅱ	1	2		
			基礎数学	1	2		
			基礎数学演習	1	2		
			ビギナーズセミナーⅠ	1	2		
			ビギナーズセミナーⅡ	1	2		
	外 国 語	教 育 科 目	日本語Ⅰ	1	2	・必修4単位を含め12単位以上修得	
			日本語Ⅱ	1	2		
			日本語Ⅲ	1	2		
			日本語Ⅳ	1	2		
			日本語Ⅴ	2	2		
			日本語Ⅵ	2	2		
			基礎英語	1	2		
			英語表現Ⅰ	1	2		
			実用英語	2	2		
			英語表現Ⅱ	2	2		
			職業英語	3・4	2		
			専門英語	3・4	2		
	語	初修外国語Ⅰ	1	2	・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択		
		初修外国語Ⅱ	2	2			
		初修外国語Ⅲ	3	2			
	人 間 学 問	教 育 科 目	情報の世界	1	2	・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野からそれぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得	
			情報倫理	2	2		
			倫理学	2	2		
心理学Ⅰ			2	2			
心理学Ⅱ			2	2			
文化人類学Ⅰ			2	2			
文化人類学Ⅱ			2	2			
文学Ⅰ			2	2			
文学Ⅱ			3・4	2			
歴史学Ⅰ			2	2			
歴史学Ⅱ			3・4	2			
哲学			3・4	2			
社 会			経済学Ⅰ	1	2		
			経済学Ⅱ	1	2		
			法学Ⅰ	1	2		
			法学Ⅱ	1	2		
			社会学Ⅰ	2	2		
			社会学Ⅱ	2	2		
	憲法	2	2				
	外国地域論	3・4	2				
自 然	育 科 目	線形代数Ⅰ	1	2			
		線形代数Ⅱ	2	2			
		微分積分Ⅰ	1	2			
		微分積分Ⅱ	2	2			
		確率・統計Ⅰ	2	2			
		確率・統計Ⅱ	2	2			
		健康科学	2	2			
		生物学Ⅰ	1	2			
		生物学Ⅱ	1	2			
		物理学Ⅰ	2	2			
物理学Ⅱ	2	2					
科 目	合 目	健康とスポーツⅠ	1	1			
		健康とスポーツⅡ	1	1			
		健康とスポーツⅢ	1	1			
		健康とスポーツⅣ	1	1			
		海外事情（中国編）	1・2・3・4	2			
		海外事情（アメリカ編）	1・2・3・4	2			
		国際コラボレーション	1・2・3・4	2			
		キャリアデザインⅠ	2	1			
		キャリアデザインⅡ	2	1			
		キャリアデザインⅢ	3	1			
		教養特別講義	3・4	2			
		日本事情Ⅰ	3・4	2			
日本事情Ⅱ	3・4	2					

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数

47単位以上

医療情報学科

【専門教育科目】

授業科目		授業科目の名称	授業を行う年次	単位数		備考
				必修	選択	
業 門 科 目	専 学	医学入門	1	2		・必修科目38単位を修得 ・選択科目42単位以上を修得
		臨床医学総論	1	2		
		解剖生理	1	2		
		臨床病理学	1	2		
		医学用語概説	2	2		
		医療制度論	2	2		
		医療倫理概説	2	2		
		生化学	2		2	
		看護学総論	2		2	
		福祉総論	2		2	
		臨床検査概論	2		2	
		薬学概論	2		2	
		医用工学概論	2		2	
		臨床医学Ⅰ	2		2	
		臨床医学Ⅱ	2		2	
		臨床医学Ⅲ	3・4		2	
		臨床医学Ⅳ	3・4		2	
	保健衛生学総論	3・4		2		
	医療安全管理学	3・4		2		
	バイオインフォマティクス概論	3・4		2		
	分子生物学	3・4		2		
	栄養学	3・4		2		
	食品化学	3・4		2		
	食品関係法規	3・4		2		
	グローバルヘルスリテラシー	3・4		2		
	科 目	医 療 情 報 シ ス テ ム 科 目	医療情報学概論	1	2	
			医療事務総論	1	2	
			病院管理論	2		2
			医療秘書概論	2		2
			診療情報管理学Ⅰ	2		2
			診療情報管理学Ⅱ	2		2
			診療情報管理学演習	3・4		1
			診療報酬請求事務論	2		2
			診療報酬請求事務論演習	2		2
			医療統計学	2		2
分類法総論			2		2	
分類法演習			2		2	
医療経営概論			3・4		2	
分類法応用			3・4		2	
医療画像論			3・4		2	
病院情報システム概説			3・4		2	
医療情報演習応用			3・4		1	
遠隔医療システム概説			3・4		2	
DPCマネジメント概説	3・4		2			
組織管理論	3・4		2			
医療経営戦略論	3・4		2			
医療マーケティング論	3・4		2			
医療の財務会計論	3・4		2			
医療経済学概論	3・4		2			
概 科 目	情 報 科 目	ICT入門	1	2		
		プログラミング入門	1	4		
		コンピュータシステムⅠ	1	2		
		コンピュータシステムⅡ	2	2		
		Javaプログラミング基礎演習Ⅰ	1		2	
		Javaプログラミング基礎演習Ⅱ	2		2	
		Web技術基礎	2		2	
		システム開発基礎Ⅰ	2		2	
		システム開発基礎Ⅱ	3		2	
		IT戦略とマネジメントの基礎	2		2	
		情報システム学概論Ⅰ	2		2	
		情報科学基礎	2		2	
		ネットワークとセキュリティⅠ	2		2	
		ネットワークとセキュリティⅡ	3・4		2	
		情報社会論	3・4		2	
		情報職業論	3・4		2	
		ソフトウェア工学	3・4		2	
		画像処理	3・4		2	
		Webアプリケーション開発Ⅰ	3・4		2	
		Webアプリケーション開発Ⅱ	3・4		2	
		メディアデザイン特別講義	3・4		2	
		情報システム特別講義	3・4		2	
医療情報特別講義	3・4		2			
要 目	演 習 科 目	病院実習	2		2	
		医療情報演習	2	2		
		医用工学演習	3		2	
		バイオテクノロジー実習	3		2	
		バイオインフォマティクス演習	3		2	
		ゼミナールⅠ	3	2		
		ゼミナールⅡ	3	2		
ゼミナールⅢ	4	2				
卒業論文	4	2				

専門教育科目からの
卒業に必要な単位数
80単位以上

情報メディア学科 メディアデザイン専攻

【教養教育科目】

授業科目の名称				授業を行 う年次		単位数		備 考
				必修	選択	必修	選択	
業 科 目 の 概 要	教 養 基 礎	基 礎	日本語表現Ⅰ	1	2	2	2	・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得
			日本語表現Ⅱ	1	2			
			基礎数学	1	2			
			基礎数学演習	1	2			
			ビギナーズセミナーⅠ	1	2			
			ビギナーズセミナーⅡ	1	2			
	教 育 科 目	外 国 語	基礎英語	1	2	2	2	・必修6単位を含め12単位以上修得 ただし、英語は必修4単位を含め8単位以上を修得すること
			英語表現Ⅰ	1	2			
			実用英語	2	2			
			英語表現Ⅱ	2	2			
			職業英語	3・4	2			
			専門英語	3・4	2			
	語	初修外国語Ⅰ	1	2	2	2	・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択	
		初修外国語Ⅱ	2	2				
		初修外国語Ⅲ	3	2				
	人 間 教 育	情 報	情報の世界	1	2	2	2	・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野からそれぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得
			情報倫理	2	2			
		人	芸術論	1	2	2	2	
			芸術演習	2	2			
			倫理学	2	2			
心理学Ⅰ			2	2				
心理学Ⅱ			2	2				
文化人類学Ⅰ			2	2				
文化人類学Ⅱ			2	2				
文学Ⅰ			2	2				
文学Ⅱ			3・4	2				
歴史学Ⅰ			2	2				
歴史学Ⅱ		3・4	2					
哲学		3・4	2					
社 会	経済学Ⅰ	1	2	2	2			
	経済学Ⅱ	1	2					
	法学Ⅰ	1	2					
	法学Ⅱ	1	2					
	社会学Ⅰ	2	2					
	社会学Ⅱ	2	2					
	憲法	2	2					
	外国地域論	3・4	2					
国際関係論	3・4	2						
自 然 科 学	線形代数Ⅰ	1	2	2	2			
	線形代数Ⅱ	2	2					
	微分積分Ⅰ	1	2					
	微分積分Ⅱ	2	2					
	確率・統計Ⅰ	2	2					
	確率・統計Ⅱ	2	2					
	健康科学	2	2					
	生物学Ⅰ	3・4	2					
	生物学Ⅱ	3・4	2					
	物理学Ⅰ	2	2					
物理学Ⅱ	2	2						
総 合	健康とスポーツⅠ	1	1	1	1			
	健康とスポーツⅡ	1	1					
	健康とスポーツⅢ	1	1					
	健康とスポーツⅣ	1	1					
	海外事情 (中国編)	1・2・3・4	2					
	海外事情 (アメリカ編)	1・2・3・4	2					
	国際コラボレーション	1・2・3・4	2					
	キャリアデザインⅠ	2	1					
	キャリアデザインⅡ	2	1					
	キャリアデザインⅢ	3	1					
教養特別講義	3・4	2						

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数

47単位以上

情報メディア学科 メディアデザイン専攻

【教養教育科目】 外国人留学生用

授業科目の名称				授業を行 う年次	単位数		備 考		
					必修	選択			
業	教	基礎	日本語表現Ⅰ	1	2	・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得			
			日本語表現Ⅱ	1	2				
			基礎数学	1	2				
			基礎数学演習	1	2				
			ビギナーズセミナーⅠ	1	2				
			ビギナーズセミナーⅡ	1	2				
	科	教育	外国語	日本語Ⅰ	1	2	・必修4単位を含め12単位以上修得		
				日本語Ⅱ	1	2			
				日本語Ⅲ	1	2			
				日本語Ⅳ	1	2			
				日本語Ⅴ	2	2			
				日本語Ⅵ	2	2			
				基礎英語	1	2			
				英語表現Ⅰ	1	2			
				実用英語	2	2			
				英語表現Ⅱ	2	2			
				職業英語	3・4	2			
				専門英語	3・4	2			
				初修外国語Ⅰ	1	2		・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択	
				初修外国語Ⅱ	2	2			
初修外国語Ⅲ	3	2							
目	教育	人間	情報の世界	1	2	・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野からそれぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得			
			情報倫理	2	2				
			芸術論	1	2				
			芸術演習	2	2				
			倫理学	2	2				
			心理学Ⅰ	2	2				
			心理学Ⅱ	2	2				
			文化人類学Ⅰ	2	2				
			文化人類学Ⅱ	2	2				
			文学Ⅰ	2	2				
			文学Ⅱ	3・4	2				
			歴史学Ⅰ	2	2				
			歴史学Ⅱ	3・4	2				
			哲学	3・4	2				
の	教育	社会	経済学Ⅰ	1	2				
			経済学Ⅱ	1	2				
			法学Ⅰ	1	2				
			法学Ⅱ	1	2				
			社会学Ⅰ	2	2				
			社会学Ⅱ	2	2				
			憲法	2	2				
			外国地域論	3・4	2				
			国際関係論	3・4	2				
			概	科	自然		線形代数Ⅰ	1	2
							線形代数Ⅱ	2	2
							微分積分Ⅰ	1	2
							微分積分Ⅱ	2	2
							確率・統計Ⅰ	2	2
確率・統計Ⅱ	2	2							
健康科学	2	2							
生物学Ⅰ	3・4	2							
生物学Ⅱ	3・4	2							
物理学Ⅰ	2	2							
物理学Ⅱ	2	2							
要	目	総合	健康とスポーツⅠ	1	1				
			健康とスポーツⅡ	1	1				
			健康とスポーツⅢ	1	1				
			健康とスポーツⅣ	1	1				
			海外事情(中国編)	1・2・3・4	2				
			海外事情(アメリカ編)	1・2・3・4	2				
			国際コラボレーション	1・2・3・4	2				
			キャリアデザインⅠ	2	1				
			キャリアデザインⅡ	2	1				
			キャリアデザインⅢ	3	1				
			教養特別講義	3・4	2				
			日本事情Ⅰ	3・4	2				
日本事情Ⅱ	3・4	2							

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数
47単位以上

情報メディア学科 メディアデザイン専攻

【専門教育科目】

		授業科目の名称	授業を行 う年次	単位数		備 考
				必修	選択	
授 専	業 門	共 通 基 礎 科 目	発想法演習	1	2	・必修科目34単位を修得(内、4単位はコース必修) ・選択科目46単位以上を修得
			ICT入門	1	2	
情報メディア特別演習			2	2		
データベース演習			2	2		
図形科学の基礎			2	2		
情報メディアと社会			3	2		
経営系科目A			4	2		
経営系科目B			4	2		
特別実習A			1	1		
特別実習B			2	1		
特別実習C	2	1				
インターンシップ	3	2				
業 門	共 通 応 用 科 目	共 通 応 用 科 目	プロジェクトトライアルⅠ	2	2	
			プロジェクトトライアルⅡ	3	2	
			情報メディアと職業	3	2	
			CAD	3	2	
			ゲーム開発の最新動向	3	2	
			e-ラーニング	3	2	
			メディアと文化	3	2	
			オーディオとビジュアル	3	2	
			デジタルサウンド・演習	2	4	
			メディアアートテクノロジー演習	3	2	
デジタルアーカイブ	4	2				
情報システム特別講義	3	2				
ゼミナールⅠ	3	4				
ゼミナールⅡ	4	4				
卒業研究	4	2				
教 育	目 的	デ ザ イン 専 攻 コ ー ス 共 通 科 目	マルチメディア入門	1	2	
			メディアデザインの基礎演習	1	2	
			デッサン	1	2	
			デザインエレメンツ・演習	1	4	
			Webアニメーション基礎演習	1	2	
			Webデザイン基礎演習	1	2	
			デザインパスポート	1	2	
			メディア技術演習	1	2	
			造形基礎・演習	1	4	
			ビジュアル構成・演習	2	4	
メディアデザイン特別講義	2	2				
行動とデザイン	2	2				
デザインマネジメント	3	2				
ビジュアルエフェクト演習	3	2				
DTP	3	2				
科 目	の 概 要	映 像 ・ ア ニ メ ー シ ョ ン コ ー ス 科 目	映像アニメ・演習	2	4] コース必修科目(いずれか1科目を選択)
			映像デザイン・演習	2	(4※)	
			アニメーション・演習	2	(4※)	
			ウェブデザインコース科目	2	4	
			ウェブ制作Ⅰ・演習	2	4	
ウェブ制作Ⅱ・演習	2	4※				
科 目	の 概 要	グ ラ フ ィ ッ ク デ ザ イン コ ー ス 科 目	色彩デザイン・演習	2	4] コース必修科目
			グラフィックデザイン・演習	2	4※	
科 目	の 概 要	3D CG コ ー ス 科 目	3DCGⅠ・演習	2	4] コース必修科目
			3DCGⅡ・演習	2	4	
			ゲームCG演習	2	2	
科 目	の 概 要	他 専 攻 専 門 科 目	コンピュータ	1	2	
			デジタルデータの伝わり方	2	2	
			インターネットの仕組み	2	2	
			Webアプリケーション基礎演習	2	2	
			Webプログラミング演習	2	2	
			Webアプリケーション開発演習	3	2	
			コンピュータグラフィックスの基礎	3	2	
			コンピュータグラフィックスの技術	3	2	
			デジタルサウンド	3	2	
			オブジェクト指向Ⅰ・演習	3	4	
			オブジェクト指向Ⅱ・演習	3	4	
			ネットワーク管理	3	2	
			インターネットとセキュリティ	3	2	
ゲーム制作演習	3	2				
ソフトウェアデザイン	4	2				

専門教育科目からの
卒業に必要な単位数
80単位以上

情報メディア学科 メディアテクノロジー専攻

【教養教育科目】

授業科目の名称				授業を行う年次		単位数		備考	
				必修	選択	必修	選択		
業 科 目 の 概 要	教 養 基 礎	基 礎	日本語表現Ⅰ	1		2		・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得	
			日本語表現Ⅱ	1		2			
			基礎数学	1			2		
			基礎数学演習	1			2		
			ビギナーズセミナーⅠ	1	2				
			ビギナーズセミナーⅡ	1	2				
	教 育 外 科 目	国 語	基礎英語	1		2		・必修6単位を含め12単位以上修得 ただし、英語は必修4単位を含め8単位以上を修得すること	
			英語表現Ⅰ	1		2			
			実用英語	2			2		
			英語表現Ⅱ	2			2		
			職業英語	3・4			2		
			専門英語	3・4			2		
	人 間 教 育	情 報	初修外国語Ⅰ	1	2			・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択	
			初修外国語Ⅱ	2			2		
			初修外国語Ⅲ	3			2		
			情報の世界	1		2			
			情報倫理	2		2			
			社 会 育 自 然 科 学	人 間 教 育	芸術論	1			
	芸術演習	2					2		
	倫理学	2					2		
	心理学Ⅰ	2					2		
	心理学Ⅱ	2					2		
	文化人類学Ⅰ	2					2		
	文化人類学Ⅱ	2					2		
	文学Ⅰ	2					2		
	文学Ⅱ	3・4					2		
	歴史学Ⅰ	2					2		
歴史学Ⅱ	3・4					2			
哲学	3・4					2			
社 会 育 自 然 科 学	社 会 育	経済学Ⅰ			1			2	
		経済学Ⅱ			1			2	
		法学Ⅰ	1			2			
		法学Ⅱ	1			2			
		社会学Ⅰ	2			2			
		社会学Ⅱ	2			2			
		憲法	2			2			
		外国地域論	3・4			2			
社 会 育 自 然 科 学	自 然 科 学	国際関係論	3・4			2			
		線形代数Ⅰ	1			2			
		線形代数Ⅱ	2			2			
		微分積分Ⅰ	1			2			
		微分積分Ⅱ	2			2			
		確率・統計Ⅰ	2			2			
		確率・統計Ⅱ	2			2			
		健康科学	2			2			
社 会 育 自 然 科 学	自 然 科 学	生物学Ⅰ	3・4			2			
		生物学Ⅱ	3・4			2			
		物理学Ⅰ	2			2			
		物理学Ⅱ	2			2			
		健康とスポーツⅠ	1			1			
		健康とスポーツⅡ	1			1			
社 会 育 自 然 科 学	総 合	健康とスポーツⅢ	1			1			
		健康とスポーツⅣ	1			1			
		海外事情(中国編)	1・2・3・4			2			
		海外事情(アメリカ編)	1・2・3・4			2			
		国際コラボレーション	1・2・3・4			2			
		キャリアデザインⅠ	2	1					
		キャリアデザインⅡ	2	1					
		キャリアデザインⅢ	3	1					
		教養特別講義	3・4			2			

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数

47単位以上

情報メディア学科 メディアテクノロジー専攻

【教養教育科目】 外国人留学生用

授業科目の名称				授業を行 う年次	単位数		備 考			
					必修	選択				
業	教	基礎	日本語表現Ⅰ	1	2	・必修8単位を修得 ・基礎数学2単位、基礎数学演習2単位のいずれかを修得				
			日本語表現Ⅱ	1	2					
			基礎数学	1	2					
			基礎数学演習	1	2					
			ビギナーズセミナーⅠ	1	2					
			ビギナーズセミナーⅡ	1	2					
	科	教育	外国語	日本語Ⅰ	1	2	・必修4単位を含め12単位以上修得			
				日本語Ⅱ	1	2				
				日本語Ⅲ	1	2				
				日本語Ⅳ	1	2				
				日本語Ⅴ	2	2				
				日本語Ⅵ	2	2				
				基礎英語	1	2				
				英語表現Ⅰ	1	2				
				実用英語	2	2				
				英語表現Ⅱ	2	2				
				職業英語	3・4	2				
				専門英語	3・4	2				
				初修外国語Ⅰ	1	2		・中国語、ドイツ語、ロシア語 のいずれかを選択		
				初修外国語Ⅱ	2	2				
初修外国語Ⅲ	3	2								
目	教育	人間	情報の世界	1	2	・必修7単位を修得 ・選択科目は「人間」「社会」「自然」の3分野からそれぞれ1科目以上修得し、「総合」分野の選択科目と併せて18単位以上を修得				
			情報倫理	2	2					
			芸術論	1	2					
			芸術演習	2	2					
			倫理学	2	2					
			心理学Ⅰ	2	2					
			心理学Ⅱ	2	2					
			文化人類学Ⅰ	2	2					
			文化人類学Ⅱ	2	2					
			文学Ⅰ	2	2					
			文学Ⅱ	3・4	2					
			歴史学Ⅰ	2	2					
			歴史学Ⅱ	3・4	2					
			哲学	3・4	2					
概	教育	社会	経済学Ⅰ	1	2					
			経済学Ⅱ	1	2					
			法学Ⅰ	1	2					
			法学Ⅱ	1	2					
			社会学Ⅰ	2	2					
			社会学Ⅱ	2	2					
			憲法	2	2					
			外国地域論	3・4	2					
			国際関係論	3・4	2					
			科	自然	自		線形代数Ⅰ	1	2	
							線形代数Ⅱ	2	2	
							微分積分Ⅰ	1	2	
							微分積分Ⅱ	2	2	
							確率・統計Ⅰ	2	2	
確率・統計Ⅱ	2	2								
健康科学	2	2								
生物学Ⅰ	3・4	2								
生物学Ⅱ	3・4	2								
物理学Ⅰ	2	2								
物理学Ⅱ	2	2								
目	総合	目				健康とスポーツⅠ	1	1		
						健康とスポーツⅡ	1	1		
						健康とスポーツⅢ	1	1		
			健康とスポーツⅣ	1	1					
			海外事情(中国編)	1・2・3・4	2					
			海外事情(アメリカ編)	1・2・3・4	2					
			国際コラボレーション	1・2・3・4	2					
			キャリアデザインⅠ	2	1					
			キャリアデザインⅡ	2	1					
			キャリアデザインⅢ	3	1					
			教養特別講義	3・4	2					
			日本事情Ⅰ	3・4	2					
			日本事情Ⅱ	3・4	2					

教養教育科目からの
卒業に必要な単位数
47単位以上

情報メディア学科 メディアテクノロジー専攻

【専門教育科目】

		授業科目の名称	授業を行 う年次	単位数		備 考
				必修	選択	
業 門	専 門	共 通 基 礎 科 目	発想法演習	1	2	・必修科目30単位を修得(内、 4単位はコース必修) ・選択科目50単位以上を修得
			ICT入門	1	2	
			情報メディア特別演習	2	2	
			データベース演習	2	2	
			図形科学の基礎	2	2	
			情報メディアと社会	3	2	
			経営系科目A	4	2	
			経営系科目B	4	2	
			特別実習A	1	1	
			特別実習B	2	1	
			特別実習C	2	1	
			インターンシップ	3	2	
業 門	専 門	共 通 応 用 科 目	プロジェクトトライアルⅠ	2	2	
			プロジェクトトライアルⅡ	3	2	
			情報メディアと職業	3	2	
			CAD	3	2	
			ゲーム開発の最新動向	3	2	
			e-ラーニング	3	2	
			メディアと文化	3	2	
			オーディオとビジュアル	3	2	
			デジタルサウンド・演習	2	4	
			メディアアートテクノロジー演習	3	2	
			デジタルアーカイブ	4	2	
			情報システム特別講義	3	2	
ゼミナールⅠ	3	4				
ゼミナールⅡ	4	4				
卒業研究	4	2				
業 門	専 門	テ ク ノ ロ ジ ー 専 攻 コ ー ス 共 通 科 目	メディア技術演習	1	2	
			HTMLコーディング演習	1	2	
			グラフィックス演習	1	2	
			テクノロジーパスポート	1	2	
			テクノロジーパスポート演習	1	2	
			コンピュータ	1	2	
			基礎解析	1	2	
			デジタルデータの伝わり方	2	2	
			コンピュータグラフィックスの基礎	3	2	
			コンピュータグラフィックスの技術	3	2	
			音声情報処理	3	2	
			ゲームの数学	3	2	
画像情報処理演習	3	2				
暗号の数学	4	2				
ソフトウェアデザイン	4	2				
業 門	専 門	イン ター ネ ット セ キュ リ ティ コ ー ス 科 目	インターネットの仕組み	2	2※	コース必修科目
			ネットワーク管理	3	2	
			インターネットとセキュリティ	3	2	
		イン ター ネ ット ア プ リ ケ ー シ ョ ン コ ー ス 科 目	Linux 演習	2	2※	インターネットセキュリティコース、 インターネットアプリケーションコ ース共通科目かつ両コース必修科目
			Web アプリケーション基礎演習	1	2	
			Web プログラミング演習	2	2※	
		ゲ ー ム プ ロ グ ラ ミ ン グ コ ー ス 科 目	Web アプリケーション開発演習	3	2	コース必修科目
			コンピュータゲーム開発論	1	2	
			ゲームプログラミングⅠ・演習	2	4	
		メ デ ィ ア プ ロ グ ラ ミ ン グ コ ー ス 科 目	ゲームプログラミングⅡ・演習	2	4※	コース必修科目
			ゲーム制作演習	3	2	
			ヒューマンコンピュータインタラクション	2	2※	
ケ ー タイ ア プ リ ケ ー シ ョ ン コ ー ス 科 目	メディアプログラミング演習	2	2	コース必修科目		
	メディアシステム開発演習	3	2※			
	デジタルサウンド	2	2			
他 専 門 攻 科 目	オブジェクト指向Ⅰ・演習	2	4	コース必修科目		
	オブジェクト指向Ⅱ・演習	2	4※			
	モバイルアプリケーション開発演習	3	2			
業 門	他 専 門 攻 科 目	メディアデザイン特別講義	2	2		
		行動とデザイン	2	2		
		映像アニメ・演習	2	4		
		3DCGⅠ・演習	2	4		
		ビジュアルエフェクト演習	3	2		

専門教育科目からの
卒業に必要な単位数

80単位以上

別表第3（第39条関係） 教職に関する科目

経営情報学部	先端経営学科		共通
	システム情報学科（高一種免）		
情報メディア学部	情報メディア学科	メディアデザイン専攻	
		メディアテクノロジー専攻	

科目名の○印は教職課程における必修科目
科目名の△印は教職課程における選択必修科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する授業科目					
科目	各科目に含める必要事項	法定単位数	開設授業科目	開講年次	単位数		備考	本学での必要単位数
					必修	選択		
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容（研修、サービス及び身分保障等を含む。） 進路選択に資する各種機会の提供等	2	○教職概論	1・2	2			2
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	○教育原理	1・2	2			6
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）		○教育心理学 特別支援教育論	1・2 1・2	2 2			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		△教育制度論 △教育社会学	2・3 2・3	2 2		選択 必修	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	高6	○教育課程論	2・3	2			10以上
	各教科の指導法		○情報科教育法Ⅰ	2・3	2	教科ごとに2科目4単位数必修		
			○情報科教育法Ⅱ	2・3	2			
			○数学科教育法Ⅰ	2・3	2			
	○数学科教育法Ⅱ	2・3	2					
	○商業科教育法Ⅰ	2・3	2					
	○商業科教育法Ⅱ	2・3	2					
	特別活動の指導法		○特別活動論	2・3	2			
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		○教育の方法と技術	2	2			
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	4	○生徒指導	2・3	2			6
	進路指導の理論及び方法		○進路指導	2・3	2			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○学校教育相談	2・3	2			
教育実習		高3	○教育実習Ⅰ ○教育実習Ⅱ 教育実習Ⅲ	4 4 4	1 2 2	事前事後指導	3	
教育実践演習		2	○教職実践演習（中・高）	4	2		2	
法定単位数合計		23	本学での必要単位数合計				29以上	

科目名の○印は教職課程における必修科目
 科目名の△印は教職課程における選択必修科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する授業科目					
科目	各科目に含める必要事項	法定単位数	開設授業科目	開講年次	単位数		備考	本学での必要単位数
					必修	選択		
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） 進路選択に資する各種機会の提供等	2	○教職概論	1・2	2			2
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	○教育原理	1・2	2			6
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）		○教育心理学 特別支援教育論	1・2 1・2	2 2			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		△教育制度論 △教育社会学	2・3 2・3	2 2	選択 必修		
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	中 12	○教育課程論	2・3	2			16
	各教科の指導法		○数学科教育法Ⅰ	2・3	2			
			○数学科教育法Ⅱ	2・3	2			
			○数学科教育法Ⅲ	3	2			
			○数学科教育法Ⅳ	3	2			
	道徳の指導法		○道徳教育の理論と実践	2・3	2			
特別活動の指導法	○特別活動論	2・3	2					
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	4	○生徒指導	2・3	2			6
	進路指導の理論及び方法		○進路指導	2・3	2			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○学校教育相談	2・3	2			
教育実習		中 5	○教育実習Ⅰ ○教育実習Ⅱ ○教育実習Ⅲ	4 4 4	1 2 2	事前事後指導	5	
教育実践演習		2	○教職実践演習（中・高）	4	2		2	
法定単位数合計		31	本学での必要単位数合計					37

別表第4（第47条、第48条関係） 経営情報学部

学 科	入学検定料	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	大学諸費
先端経営学科 システム情報学科	32,000円	200,000円	660,000円	170,000円	180,000円	10,000円

別表第4の2（第47条、第48条関係） 医療情報学部

学 科	入学検定料	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	大学諸費
医療情報学科	32,000円	200,000円	660,000円	190,000円	220,000円	10,000円

別表第5（第47条、第48条関係） 情報メディア学部

学 科	入学検定料	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	大学諸費
情報メディア学科 メディアデザイン専攻 メディアテクノロジー専攻	32,000円	200,000円	660,000円	190,000円	200,000円	10,000円

別表第6（第47条、第48条関係） 編入生

学 科	入学検定料	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	大学諸費
先端経営学科 システム情報学科	30,000円	200,000円	660,000円	170,000円	180,000円	10,000円
医療情報学科	30,000円	200,000円	660,000円	190,000円	220,000円	10,000円
情報メディア学科 メディアデザイン専攻 メディアテクノロジー専攻	30,000円	200,000円	660,000円	190,000円	200,000円	10,000円

※ 本学出身学生及び本学が指定する専修学校生の入学金は、次のとおりとする。

学 生 の 出 身 校	入 学 金
本学の通学課程	免 除
本学の通信教育部	150,000円
本学が指定する専修学校 注)	

注) 本学が指定する専修学校

北海道情報専門学校、
名古屋情報メディア専門学校、
広島情報専門学校、
KCS 大分情報専門学校、

秋田情報ビジネス専門学校、
名古屋医療情報専門学校、
KCS 北九州情報専門学校、
KCS 鹿児島情報専門学校、

新潟情報専門学校、
大阪情報専門学校、
KCS 福岡情報専門学校、
沖縄情報経理専門学校

別表第7（第47条、第48条関係）

南京大学IT・日本語クラスから受け入れる3年次編入生及び南京大学からの推薦により受け入れる編入生

学 科	入学検定料	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	大学諸費
先端経営学科 システム情報学科	免除	150,000円	660,000円	免除	180,000円	10,000円
情報メディア学科 メディアデザイン専攻 メディアテクノロジー専攻	免除	150,000円	660,000円	免除	200,000円	10,000円

別表第7の2（第47条、第48条関係）

南京大学留学準備クラスから受け入れる入学生

学 科	入学検定料	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	大学諸費
先端経営学科 システム情報学科	免除	100,000円	660,000円	免除	180,000円	10,000円
医療情報学科	免除	100,000円	660,000円	免除	220,000円	10,000円
情報メディア学科 メディアデザイン専攻 メディアテクノロジー専攻	免除	100,000円	660,000円	免除	200,000円	10,000円

別表第8（第64条関係） 教育研究施設

eラーニング推進センター
先端医療・健康情報教育センター
メディアクリエイティブセンター
健康情報科学研究センター
宇宙情報センター
地域連携・産学連携センター
アントレプレナーシップセンター